

調査の概要

調査の概要

1 調査の目的

(仮称)京都市路上喫煙の防止に関する条例の制定に向けた検討を行っていくに当たって、条例に関する意見等を広く聴取することを目的とする。

2 調査方法

(1) 実施方法

京都市内在住の20歳以上の市民・外国籍市民3,000人(無作為抽出)を対象とする郵送によるアンケート調査

(2) 調査期間

平成18年12月12日(火)～12月26日(火)
(督促はがきは12月19日に発送)

3 調査の内容

(1) 路上喫煙について

- ・路上喫煙による被害経験
- ・路上喫煙の現状について思うこと
- ・喫煙者に対する考え

(2) 路上喫煙防止条例について

- ・京都市において条例を制定することについての考え
- ・条例を制定すべき理由
- ・違反者に罰則を科すことについての考え
- ・条例の制定が必要でない理由
- ・自由意見

(3) 回答者の属性

- ・喫煙の有無
- ・性別
- ・年齢

4 回収状況

白紙回答などの無効調査票(2票)を除いた有効回収調査票は1,429票であり、有効回収率は47.6%であった。

5 報告書における表及び図の見方

- (1) 図表内に示されている「MA」は複数の回答をすることができる設問を表わす。
- (2) 比率はすべて、各項目の無回答・不明を含む集計対象総数(集計対象を限定する場合はその該当対象数)に対する百分比(%)で表わしている。複数の回答を求める設問では、百分比(%)の合計は100%を超える。
- (3) 百分比(%)は、原則として小数第2位を四捨五入し小数第1位までを表示した。四捨五入の結果、個々の比率の合計と全体を示す数値とが一致しないことがある。
- (4) 百分比(%)どうしの比較における差は、原則として「...ポイント」という表現とした。